

■「ナラ枯れ」とは

7月から8月にかけて、ナラ類やカシ・シイ類が萎れて枯れていく「ナラ枯れ」は、ナラ菌を媒介するカシノナガキクイムシによって引き起こされます。



ナラ枯れの様子（遠景）



ナラ枯れの様子（近景）



穿入孔 木くず

カシノナガキクイムシ
（左：雄、右：雌）

「ナラ枯れ」が発生した場合、紅葉の時期とは関係なく葉が赤褐色に染まるほか、樹幹の低い位置に2mmほどのカシノナガキクイムシが穿入した孔が空き、穿入した際に出る木くずが根元や樹皮に堆積している状況が確認できます。

■「ナラ枯れ」被害対策

「ナラ枯れ」を防止するには、「予防」と「駆除」の2つの施策を適期に行うことが重要です。

予 防 健全木を守る	・資材被覆 ・幹への粘着剤・殺虫剤塗布 ・殺虫剤の樹幹注入	
駆 除 カシノナガキクイムシを退治する	・伐倒後に焼却・チップ化、燻蒸 ・粘着シート被覆（内巻き） ・おとり丸太法 ・捕獲トラップ（ペットボトル・KMC等）	

「ナラ枯れ」被害木が枯死すると、倒木や枝が落下する危険性があります。道路や公共施設等の人が多い場所の近くに被害木がある場合には適切な処理をお願いします。

写真出典：森林総合研究所

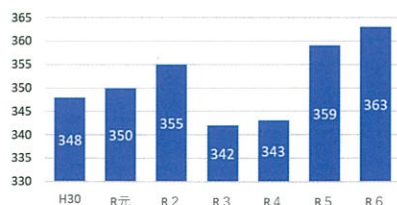
林業の担い手対策

林業課

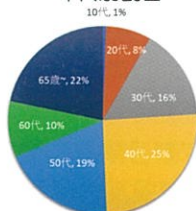
■林業の担い手と今後の課題

現在、県内のスギ・ヒノキ林の多くが利用期を迎えていますが、人手不足により森林整備が十分に行えない状況です。令和6年度の林業専門作業員は363名で、林業の新規就業者は一定数いるものの、担い手の大幅な増加までには至っていません。また、林業専門作業員の過半数を50代以上が

表1：林業専門作業員数



林業専門作業員の年代別割合



占めており高齢化が進行しています。

こうした現状を受け、管内では高校生に対しての森林・林業教育や、林業事業体に参加する森林の仕事ガイダンス等で支援を行い、担い手の確保に努めています。



ガイダンス



森林・林業教育

今後も森林、林業の仕事に関する情報を発信するなど、林業における新規就業者の確保に向けて取り組んでまいります。

下記HPで、林業に関するいろいろな情報が掲載されています。興味のある方はぜひご覧ください。

<https://www.ringyou.net/>



- ▶ 「緑の雇用」総合ウェブサイト
- ▶ 林業・森林に関わる仕事や林業に就職する人を支援する「緑の雇用」事業の総合情報サイト。